

■令和5年度 病院勤務医の負担の軽減及び処遇の改善に資する計画

取組内容	担当職種	対応方法・計画	具体的な取り組み	効果判定の指標	達成目標	R6.3達成状況	
医師と医療関係職種、医療関係職種と事務職員等における役割分担	初診時の予診の実施	看護師・クラーク	現在受付時に実施している問診票の記入を引き続き実施	実施状況について検討を行い、必要に応じて改善を図る	情報収集不足漏れの有無	0%	
	静脈採血等の実施	看護師	医師の指示で看護師による静脈採血を引き続き実施	実施状況について検討を行い、必要に応じて改善を図る	採血の実施	100%	
	入院の説明の実施	看護師・事務職員	現在外来で実施している入院に関するオリエンテーション、看護師によるクリニカルパス患者への説明、患者基本情報の収集及び常用薬の確認等を引き続き実施	実施状況について検討を行い、必要に応じて改善を図る	説明の実施	100%	
	検査手順の説明の実施	看護師	看護師による検査内容、手順、実施時間等の説明の実施	検査手順の説明の実施状況について調査し、改善を行う	説明の実施	100%	
	服薬指導	薬剤師	服薬指導ならびに副作用の確認等を行い患者の安全性向上及び診療支援を行う	薬剤管理指導の実施を継続する	継続実施の有無	実施の継続	
	持参薬の確認	薬剤師	持参薬の鑑別と服薬状況を調査して診療支援を行う	持参薬鑑別書の発行及び面談の実施を継続する	継続実施の有無	実施の継続	
	薬物療法の支援	薬剤師	薬剤師の増員により病棟での業務時間を充実させ薬物療法に関わる診療支援を行う	薬剤師の募集を実施	採用人数	1名	
	化学療法の支援	薬剤師	化学療法委員会にてレジメンの検討を行い、薬剤師によりミキシングを実施し診療支援を行う	レジメンの検討や薬剤師によるミキシングの実施を継続する	継続実施の有無	実施の継続	
	その他	事務・医療秘書	医師事務作業補助者の維持・拡充	効果的な配置、状況に応じ拡充を検討	2名配置	2名配置維持	
	その他	事務・医療秘書	各種書類作成（生命保険診断書、介護保険主治医意見書等）、各科手術症例入力等	作成・入力業務の遂行	作成・入力の実施	作成・入力の実施	
勤務計画、連続当直を行わない勤務体制の実施	医師	連続当直を行わない体制	ローテーションによる勤務設定の実施	連続当直の有無	連続当直なし		
		外部医師による当直の実施	月、火、金、土日の外部医師による内科当直の実施	当直回数	1～2回/月		
前日の終業時間と翌日の始業時間の間の一定時間の休憩時間の確保（勤務間インターバル）	医師	適切な労務管理の実施	労働時間記録表による適切な労働時間の管理を実施	時間外労働時間	50時間以下/月		
当直翌日の業務内容に対する配慮	医師	当直明け医師の負担軽減に関するルール化	当直翌日は原則午前中までの勤務を実施	当直翌日の午後勤務時間	3時間以内/回		